

新大学の改革構想を
東京都立大学が独自に作成。

茂木俊彦・東京都立大学総長が報告

都民にむけた 大学『改革』説明会

東京都立大学は、
東京都の大学管理本部案とは別に、
独自の改革構想を作成しています。
「都立の大学を考える都民の会」では、
東京都立大学の茂木俊彦総長に独自の構想について
報告をお願いしました。
あなたの意見、私たち都民の思いを出し合い、
話し合いませんか。

私
た
ち
の
求
め
る
都立の大学とは？

とき 12月21日(日) 14:00 ~ 16:00
(13:30 受付開始)

会場 東京都立大学教養部棟 110 番教室

主催 都立の大学を考える都民の会

● みんなの「思」 がいきる ●
都立の大学づくりを

[illegible]

設立趣意書

しかし現在進められている「改革」は、「都民の声」を口実に進められながら、その実都民の声を全く無視して進められています。都立の大学に対する民として率直に現在の大学に対する意見・要望を伝え、都立の大学を真に「都民のための大学」とするための取り組みを進めていきたいと考えています。

私たちは、都立の大学に、将来に対する様々な不安を抱えながらも学問研究への取り組みを通じて社会に貢献しようとしている教員や院生、あるいは大学での学びを通じて自分自身の生き方を模索しようとしている学生、毎日の事務作業を通じて大学を支えている職員がいることも知っています。彼らはそれぞれの立場から、都立の大学を守るために様々な取り組みをしています。私たちはこのような取り組みを大学の外から応援していくとともに、都民として率直に現在の大学に対する意見・要望を伝え、都立の大学を真に「都民のための大学」とするための取り組みを進めていきたいと考えています。

URL <http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Lounge/3113/index.html>
